

開発と社会学ゼミ第XII期 2024/7/6-2025/1/11 参考文献一覧

回	テーマ	著者名	書籍名	出版社名	出版年
列1	列2	列3	列4	列5	列6
第1回	進化と発展と近代化	ダーウィン	『種の起源』第3章、第4章	光文社	2009
第1回	進化と発展と近代化	今西錦司	『進化とはなにか』	講談社	1976
第1回	進化と発展と近代化	クロポトキン	『相互扶助論』	同時代社	2017
第2回	「遅れた者たち」への眼差し	エドワード・サイード	『オリエンタリズム』(上・下)	ナハラ・ト・ノ・ノ・フ リ	1978
第2回	「遅れた者たち」への眼差し	レヴィ・ストロース	『レヴィ・ストロース講義』	平凡社	2005
第2回	「遅れた者たち」への眼差し	福澤諭吉	『文明論之概略』第1章～第3章(現代語訳)	筑摩書房	2021
第3回	脱国家のイマジネーション	スコット	『ゾミア: 脱国家の世界史』	みすず書房	2013
第3回	脱国家のイマジネーション	井上ひさし	『吉里吉里人』	新潮社	1985
第4回	貧困と社会構造: あるいは貧しい人々と貧しくない人々の関係	河上肇	『貧乏物語』	岩波書店	2018
第4回	貧困と社会構造: あるいは貧しい人々と貧しくない人々の関係	アマルティア・セン	『貧困と飢饉』	岩波書店	2017
第4回	貧困と社会構造: あるいは貧しい人々と貧しくない人々の関係	マルサス	『人口論』	光文社	2011
第5回	ジェンダーと近代	天野正子・桜井厚編	『モノと女の戦後史』	平凡社	1992
第5回	ジェンダーと近代	イリイチ	『シャドーワーク』	岩波書店	1981
第5回	ジェンダーと近代	杉田映理	『月経の人類学』序章、第1章	世界思想社	2022
第6回	近代化と欲望	夏目漱石	『私の個人主義』	青空文庫	1998
第6回	近代化と欲望	ガンジー	『ヒンド・スワラージ』	岩波書店	2001
第6回	近代化と欲望	シューマッハ	『スマール・イズ・ビューティフル』	講談社	1974
第7回	ロマンとしての開発: 上からと下から	長峯晴夫	『第三世界の地域開発』	岩波書店	1985
第7回	ロマンとしての開発: 上からと下から	リリエンソール	『TVA－民主主義は前進する』	岩波書店	
第8回	資本主義と開発の恣意性	ハジュン・チヤン	『はしごを外せ』	日本評論社	2003
第8回	資本主義と開発の恣意性	チョムスキー	『お節介なアメリカ』	筑摩書房	2007
第8回	資本主義と開発の恣意性	ロストウ	『経済成長の諸段階』	ダイヤモンド社	1961
第9回	気候変動と危険の分配	ベック	『危険社会 新しい近代への道』	法政大学出版局	1988
第9回	気候変動と危険の分配	チャクラバルティ	『一つの惑星、多数の世界 多数の世界: 気候がもたらす視差をめぐって』	人文書院	2024
第9回	気候変動と危険の分配	カーソン	『沈黙の春』	新潮社	1974
第10回	生き物としての開発プロジェクト	ハーシュマン	『開発プロジェクトをつかむ』	みすず書房	2025
第10回	生き物としての開発プロジェクト	ファーガソン	『反政治機械』	水声社	1990
第11回	フィールドワークと代弁	チエンバース	『開発調査手法の革命と再生』	明石書店	2011
第11回	フィールドワークと代弁	大牟羅良	『ものいわぬ農民』	岩波書店	1958
第11回	フィールドワークと代弁	宇井純	『公害原論』	亜紀書房	1971